北松西高だより。 第12号 平成29年3月24日 http://www.hokusho-nishi.ed.jp/e-mail hokushounishi-h@news.ed.jp

『答辞~3年間の思い出と、在校生・小値賀へのメッセージ~』

3月1日(水)に第62回卒業証書授与式をおこないました。今回は、村田健成くん の答辞の一部を抜粋して紹介します。

・・・・私たちがこの学校に入学してから三年間、思い返すと、たくさんのことが ありました。・・・・私たちのクラスは、行事等の準備の際には積極的に行動し、それ 以外の時とのメリハリをしっかり付けることを意識してきました。時には元気がありす ぎて、他学年や先生方からうるさいなどと言われてしまうこともありましたが、その元 気さこそが私たちの長所の一つでもあり、その長所を生かして、どんな時も十五人全員 で、明るく乗り越えてきたように思います。・・・・・

高校三年生は、小値賀地区小中高一貫教育における最高学年でもあるので、自分たち が後輩たちのお手本となることができるのか不安でした。そうした中で迎えた中高合同 体育祭は、自分たちが中心となって、高校生だけでなく中学生も統率しなければならず、 どうしたらうまく応援を教えられるか真剣に考え、放課後も教室や体育館などに残り、 ひたすら練習を繰り返しました。また、直前に使用する曲を変更したことや、それに伴 って応援の振り付けにも変更があり、少ない時間で中学生に教えるのには、とても苦労 しました。・・・・・

一番印象に残っているのは、やはり部活動です。どの部活動も他校に比べて人が少な く、一人一人の役割や負担も大きかったと思います。また、北松西高校は島唯一の高校 であるため、試合経験を十分に積むことができず、本番で思うようなプレーができない こともありました。さらに、試合スケジュールなどの関係で、前日から出発しなければ ならない場合もあり、思うように調整ができないこともありました。しかし、私たちは 小さい時からお互いを知っていることで、他校にはない絆がありました。その絆で協力 し合い、壁を乗り越えていくことができました。また、私たちのことを、地域の方々は 熱心に応援してくださいました。休日に指導にきてくださったり、たくさんの支援をし ていただいたりしました。このような環境下で部活動をすることで、応援や支援をして くださる地域の方々の期待に応えるべく、感謝の心を持って、日々練習に励んできまし た。この三年間の部活動は、仲間と協力し、互いに切磋琢磨し、人間としても成長でき た、充実した時間でした。・・・・・

後輩のみなさん、これからは、あなたたちがこの北松西高等学校を引っ張っていく番 です。私たちがお手本になることができたかどうかはわかりませんが、北松西高生とし ての自覚を持ち、高校生らしく、小中学生のお手本となれるような行動を心がけてくだ さい。頼りない私たちでしたが、最後までついてきてくれてありがとうございました。 高校生活は三年間です。この限られた時間をどう過ごすかは、自分次第です。この時間 を大切にして、後悔のない三年間にしてください。・・・・・

これから、私たちはそれぞれの夢に向かい、この島を離れることになります。この先、 どのような困難が待ち構えているかわかりません。しかし、どんな時でも、この小値賀 で学んだことを胸に、十五の夢の実現に向けて日々精進していきたいと思います。

この十八年間、私たちに関わってくださったすべての皆様に感謝申し上げます。本当 にありがとうございました。

4月の行事予定

田	曜	行事予定				
10日	月	始業式・新転任式・入学式・PTA入会式				
11月	火	春季課題確認テスト(2・3 学年)、新入生オリエンテーション(1 年生)、				
12日	水	春季課題確認テスト(3 学年)、朝読開始(1・2 年)				
13日	木	朝補習開始(2·3 年生)、朝読開始(3 年)				
14日	金	小中高合同歓迎遠足、小中高一貫教育合同会議				
15目	土	スタディーサポート(1 年生)、SPI・公務員模試(3 年生)				

第62回 卒業証書授与式

3月1日(水)、第62回の卒業証書授与式が挙行され、15名の卒業生に卒業証書が 授与されました。式辞ではと校長より卒業生にはなむけの言葉が贈られました。送辞で は生徒代表の島田和海さんが三年間の思い出を述べて「苦しいときは仲間の笑顔が背中 を押して、先に進んでいく力を与えてくれるはず。」とお祝いの言葉を贈りました。それ を受けて答辞では卒業生代表の村田健成くんが小値賀島を離れるにあたり卒業生、在校 生、部活動の仲間、お世話になった先生方、保護者への感謝の気持ちを述べ、「十五の夢 の実現に向けて日々精進していきます。」と決意を示しました。







卒業証書授与

卒業生代表答辞

在校生代表送辞

特別表彰

2月28日(火)、卒業式に先立ち特別表彰式が行われました。高校三年間で学習や部 活動などで顕著な活躍をした生徒が表彰されました。

表彰の内容と受賞者は下記の通りです。

- 優良卒業児童生徒表彰 牧尾康生
- 長崎県高体連卒業生顕彰 川本亜美
- 〇 長崎県高文連卒業生顕彰 神田理江
- 岩坪慎之介 谷元優貴 ○ 高校3年間皆勤賞 出口湧也 橋本渉

川村美月 川本亜美

○ 中学校·高校6年間皆勤賞 永田雄平 神田理江 田渕桜 護山恵

高体連表彰 川本亜美さん

平成28年度「小中高一貫教育」修了証書授与式

2月28日(火)、本校体育館において「平成28年度小中高一貫教育修了証書授与式」が行われました。スライドショー上映後、前・中・後期の修了生に修了証書の授与が行われ、続いて各期の代表が決意表明を述べました。本校では修了証書を授与されたのは前田静くん、決意表明は護山恵さんが行いました。最後に修了生全員で記念写真の撮影を行いました。







修了証書授与

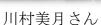
決意表明

記念写真

進路体験発表会

3月14日(火)、視聴覚室において、進路体験発表会を実施しました。就職や進学など、それぞれの進路を選択し栄冠を手にした8名の卒業生が、自身の体験や現在の心境、後輩達へのアドバイスなどを率直に語ってくれました。卒業生の体験を聞くことで、進路に対する意識が高まったようでした。







永田雄平くん



在校生お礼のことば

■Spring Concert 2017「最響」~春の風に想いをのせて~

3月12日(日)北松西高校体育館で北松西高校、小値賀中学校、ゲスト出演の宇久高校、宇久中学校の4校合同でSpring Concert 2017が開催されました。普段の少人数の演奏とは異なり大人数での演奏で、春風がそそぐような響きを奏でていました。







高校入試合格発表

3月16日(水)、高校入学試験の合格者発表を行いました。来年度の新入生は男子10名、女子4名の計14名となります。よろしくお願いします。

五島地区学習交流会

3月11日(土)~12日(日)、五島高校において、五島高校、上五島高校、中五島 高校、奈留高校と合同で五島地区学習交流会を実施しました。

本校からは2年生2名が参加し、各教科の講座の他、交流会、自学を行い、進学を目指す生徒にとって有意義な2日間になりました。

転任される先生方

転退任の先生方は以下のとおりです。今まで大変お世話になりました。ありがとうございました。

l	名 前	教科等	勤続年数	異動先
l	山崎 銀河	地 歴	2年	奈留高等学校
l	林田勇一郎	芸 術	2年	上対馬高等学校
	大黒 和	事 務	5年	退職

進路結果(普通科62回生)

今年度、15名全員が栄冠を手にしました。生徒たちの頑張り、そして保護者の皆様の暖かい励ましと支えの賜であると思います。

○ 進学 14人

(4年制大学)

熊本大学 佐賀大学 長崎大学 長崎県立大学(2名) 長崎国際大学 (短期大学)

九州龍谷短期大学 爱知文教女子短期大学

(大学校)

長崎県立農業大学校

(専門学校)

佐世保高等技術専門校(2名) 麻生外語観光&製菓専門学校 福岡建設専門学校 中村調理製菓専門学校

○ 就職 1人

株式会社デンソー

編集後記 松のひとりごと・・・

なかなか気温が安定しない日々が続いています。3年生の皆さん、ご卒業 おめでとうございます。卒業生の皆さんも在校生の皆さんもそれぞれ新たな出会いに向けて準備をして、4月から良いスタートが切れることを期待しています。

